

カタリバ第2回

「アクションプランを考えよう」



日 時 2018年6月10日(日) 10:00-12:00
場 所 原山公民館
進 行 三矢勝司(NPO 岡崎まち育てセンター・りた)
名畑 恵(NPO まちの縁側育くみ隊)

-
- 10:00-10:05 1. はじめに
・開会の挨拶、スタッフ紹介
・前回の振り返りと本日の目的、流れ
- 10:05-10:25 2. ミニ講演「1年間の流れをイメージする」
- 10:25-10:35 3. ワーク①「仲間探し」
・「私のアクションの種」シートを手掛かりに、
一緒にアクションをできそうな人を探す。
・最低2名、最大6名でお願いします。
- 10:35-11:35 4. ワーク②「アクションプランを考えよう」
- 11:35-11:55 5. 共有の時間
・1グループ2分程度を目安でプレゼンします。
- 11:55-12:00 6. まとめ
・振り返り、次回案内、アンケート記入

■よりよい話し合いのために～3つの約束

- ① まず、「傾聴」。人の話をしっかり聞きましょう。大声や大演説はNGです。
- ② みんなの「たいせつな時間」です。意見は、「結論から」、できるだけ「簡潔に」。
- ③ 人の意見を否定しない。…して＝「要求型」ではなく、…しようよ！＝「提案型」で。

■カタリバのすすめ方（予定※）



※各日程・内容については予定であり、変更になる可能性があります。

■講師等プロフィール

三矢 勝司（みつや かつし）

岡崎市出身。千葉大学大学院にて、市民参加型まちづくりやコミュニティを育む住まいづくりを学ぶ。2006年にNPO岡崎まち育てセンター・りたを設立し、事務局長を務めた（まちづくり法人国土交通大臣賞を受賞）。名古屋工業大学コミュニティ創成教育研究センター・特任助教（2012～2014年）を経て、2015年よりりたに復帰。専門は、市民参加による公共空間計画や地域マネジメント、まちづくり支援組織論。博士（工学）。

名畑 恵（なばた めぐみ）

椋山女学園大学生生活科学部生活環境学科卒業。愛知産業大学大学院造形学研究科（建築学専攻）修士課程修了、延藤安弘氏に師事。大学生の時に古い建物を市民の居場所として守り育む現場に出会ったのが活動の始まり。中部圏を中心に各地のまち育て活動のサポートを行う。錦二丁目地区では、地元・行政・学生・専門家等様々な人が集まる「錦二丁目まちの会所」のチーフとして地区まち育てのコーディネートを行っている。